

自主防瓦版

2024年
1月15日
(第135号)

延岡市
自主防災組織
連絡協議会
事務局
☎22-7105

結成しました

自主防災組織率
組織数
279組織
組織率

85.90%
令和5年10月1日
現在

防災訓練は災害
時に役立ちます

Topics

延岡市ホームページに「自主防災組織を考える」を掲載しています。
「延岡市
自主防瓦版」
で検索してみてください。

消防出初式

新春恒例の延岡市消防出初式が令和六年一月七日(日)4箇所の会場で実施されました。4年ぶりにコロナ過以前の規模で行われました。延岡会場は、東浜砂町妙田緑地公園において午前8時から消防本部・署、消防団第1支団から第3支団員が参加し、点検長である読谷山洋司市長の点検開始宣言後、通常点検が行われました。



【消防団車両による一斉放水】



【分列行進中】

下伊形町区防災訓練

下伊形町区自主防災組織(重黒木實行会長)は、令和五年十一月十二日(日)下伊形営農集会所で防災訓練を行いました。

9時に地震が発生、津波警報が発令されたとの想定で第34部消防団(中原翔太郎長)及び第35部消防団(佐藤圭一郎長)が避難広報を行うと、地区住民は伊福形神社山、ファイツリーカントリークラブ駐車場へ避難しました。

避難訓練終了後、下伊形営農集会所にて防災推進員から南海トラフ地震・津波の講話を受けました。その後、地区防災計画策定に向けての説明を受け訓練を終了しました。



【避難完了！避難者受付】

塩浜区防災訓練

塩浜区自主防災組織(石川勇会長)は、令和五年十一月十九日(日)塩浜区内で防災訓練を行いました。

9時に地震が発生、津波警報が発令されたとの想定で第32部消防団(徳丸康彦部長)が避難広報を行うと、地区住民は鶴ヶ丘霊園、塩浜緑地公園及びリサーチパーク向陽台へ避難しました。避難訓練終了後、塩浜第1街区公園で防災推進員から津波避難時の注意点や地震以外でも津波が発生する可能性があるため注意が必要だと説明を受けました。

なお、今回の訓練には塩浜町県住区及び塩浜町ひかり区の住民も参加しました。



【自助・共助は大切です！】

大門北区防災訓練

大門北区自主防災組織(樋永修一郎会長)は、令和五年十一月二十六日(日)大門区地区内で防災訓練を行いました。

8時半に地震が発生、津波警報が発令されたとの想定で第7部消防団(戸高祐輔部長)が避難広報を行うと、地区住民は地区内の一時避難場所へ避難しました。その後、発電機操作要領、簡易担架の作成方法及び心肺蘇生法を行いました。最後に、津波避難場所の檜山の山に避難して訓練を終了しました。



【発電機起動！】

片田町自由が丘区防災訓練

片田町自由が丘区自主防災組織(渡邊音己会長)は、令和五年十一月二十六日(日)片田街区公園で防災訓練を行いました。

8時半に地震が発生したとの想定で第33部消防団(甲斐秀幸部長)が避難広報を行うと地区住民は、片田街区公園に避難してきました。

公園では消防団員による消火ホース展張訓練、水消火器を使用する消火訓練、心肺蘇生法及び担架搬送訓練を行い訓練を終了しました。



【負傷者救助、搬送中】

阿蘇区夜間津波避難訓練

阿蘇区自主防災組織（澤部長義会長）は、令和五年十一月七日（火）に阿蘇区内で夜間津波避難訓練を行いました。

毎年、新月の暗い夜に大津波警報が発令されたとの想定で夜間津波避難訓練を行っています。訓練に先立ち、災害備蓄倉庫に各家庭毎に保管している食料品や飲料水などの入替えを行いました。

午後6時から北浦第1分団第10部（河野勇喜部長）の避難広報により阿蘇漁村センターに集合した参加者の皆さんは、ヘッドライトを装着し各所に配置された誘導員の案内に従い安全を確保しながら、通称「ハタゴの丘コース」を徒歩で移動しました。



【ヘッドライト、非常用持出袋よし】

富美山町北団地防災訓練

富美山町北団地自主防災組織（塚原俊彦会長）は、令和五年十一月十一日（土）富美山町北団地内で防災訓練を行いました。

防災訓練等予定

防災講話

○土々呂町中村1区防災講話
2月24日（土）
午前9時15分～
延岡市職業訓練支援センター

○大武町2区防災講話
2月25日（日）
午前10時～
大武公民館

防災訓練

○長浜町区防災まち歩き
2月4日（日）
午前9時～
長浜町区内

○富美山町オリエントタウン
防災訓練

2月25日（日）

午前9時～

オリエントタウン区内

●延岡市防災講演会
2月10日（土）
午後1時～
延岡総合文化センター
講師：東京大学大学院情報学環特任教授
片田敏孝氏

●延岡市防災フェスタ
2月18日（日）
午前10時～午後4時
イオン延岡店

出前講座

自主防災組織の育成と拡大のための出前講座

- ・内容：自主防災組織の必要性と役割分担及び地域に合わせた防災教育や訓練等の指導（講話・ビデオ・各種訓練・防災グッズ作成等）
- ・会場：各地域（公民館など）
防災研修センター
- ・申し込み先：消防本部
警防課 警防係
TEL22-7105
FAX31-0303

宮崎県防災士出前講座

- ・内容：宮崎県内のご希望の会場に防災士を派遣し、体験学習や講演を中心に防災・減災についての講座を実施
- ・申し込み先：宮崎県防災士ネットワーク
TEL0985-55-0477
FAX0985-55-0467

塩浜町なぎさの丘区防災訓練

塩浜町なぎさの丘区自主防災組織（酒井四男会長）は、令和五年十一月十二日（日）に塩浜

午前8時55分に巨大地震が発生し、その影響で放送設備が使えない想定で訓練を開始しました。各組長の笛による避難呼びかけを聞いた皆さんは、各組毎に点呼を行い、集合場所の稲荷神社へ声を掛け合いながら避難しました。塚原会長から「地震は、いつ発生するかわからないので普段からしっかりと備えましょう」と挨拶がありました。

富美山北団地公民館に移動した後、訓練用AEDを使い、胸骨圧迫からAED装着までの心肺蘇生法及び119通報要領を体験しました。

防災講話では、地震から身を守り素早く・安全に避難する為に寝室の安全確保をスライドで確認しました。また、住宅密集地火災の特徴で、強風などの気象条件により被害が急速に広がる可能性があるため、声を掛け合って風上へ避難する事が大切になるなどの説明を受けた後、防災訓練は無事に終了しました。



【続々と避難場所へ】



【一緒に行くよ】

無鹿町1区防災講話

無鹿町1区自主防災組織（梶本幸延会長）は、令和五年十一月十五日（水）に無鹿公民館で防災講話を行いました。

防災推進員から、地震は暗い時間帯に発生する事が多くあり寝室などに避難する態勢の確保やハザードマップの見方及びローリングストック法などの説明を受け防災講話を終りました。



【親子の参加もありました】

町なぎさの丘区内で防災訓練を行いました。

午前8時30分に津波警報が発令されたとの想定で訓練を開始しました。高台への避難呼びかけの放送を聞いた皆さんは、3つの避難経路を使い安全に避難しました。

怪我無く避難完了を確認した後、消火ポンプによる消火訓練を行い、操作要領から連携要領など実施して防災訓練を終りました。



【ポンプ準備よし】



【ヘルメット着用】